

ふくおかの経済

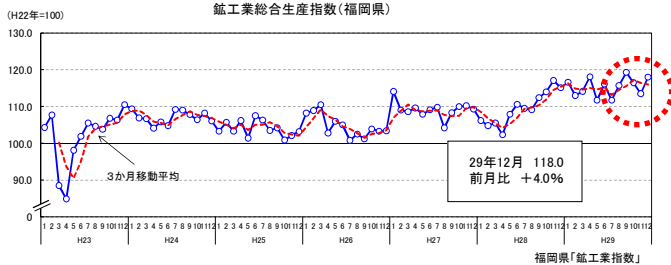
平成30年2月号



生産

高水準で推移

12月の生産指数は、輸送機械などがけん引して、前月比で3か月ぶりに上昇し、高水準で推移しています。

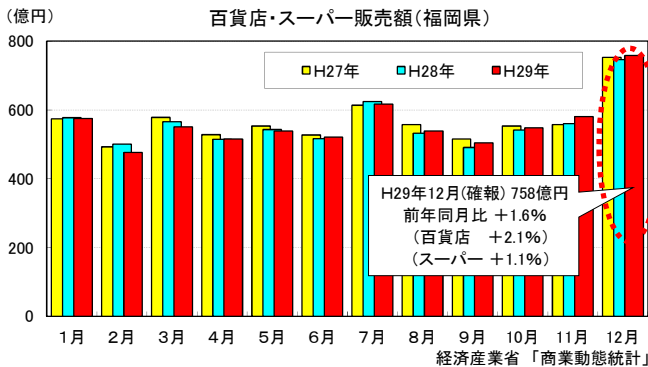


鉱工業生産指数は、平成22年の生産水準を100として、その変化を表しています。

消費

着実に回復している

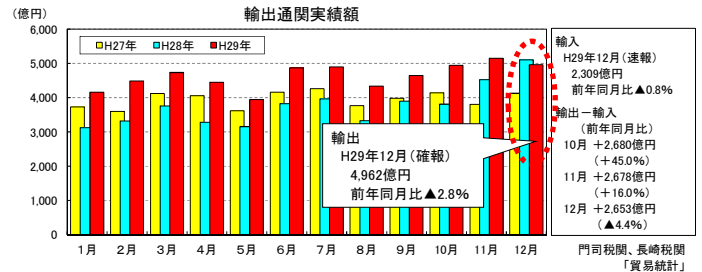
12月の百貨店・スーパー販売額は、外国人観光客の増加に加え、化粧品や高額品の動きが良く、歳末商戦が好調であったことから、5か月連続で前年を上回りました。



貿易

輸出は高水準で推移、輸入は回復

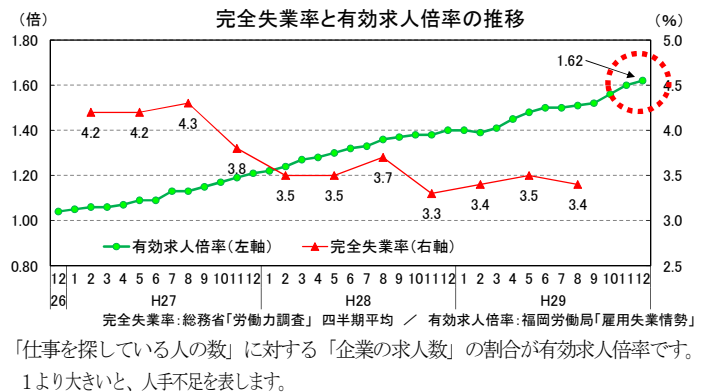
12月の輸出は、米国向け自動車や韓国向け半導体等製造装置などの減少により14か月ぶりに前年を下回ったものの、過去3番目の額となり、高水準で推移しています。



雇用

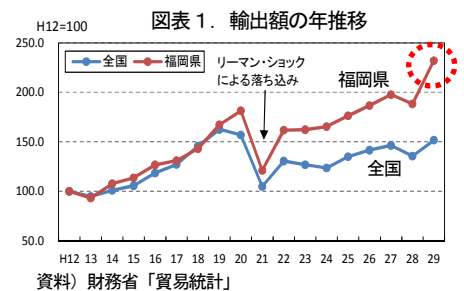
着実に改善が進んでいる

12月の有効求人倍率は1.62倍で、昭和38年の統計開始以来、過去最高を更新しました。



今月のトピック リーマン・ショック前を超えて絶好調の輸出

- 全国の輸出額がリーマン・ショック前の水準を下回って推移する中、福岡県の輸出額は過去最高を更新しています(図表1)。福岡県の輸出がリーマン・ショック前を超えて好調な理由は、自動車の輸出が増加しているからです(図表2)。
- 日本全体に目を向けると、海外への生産移管などでリーマン・ショック前よりも自動車輸出が減少しています(図表3)。
- このような中で、福岡県の自動車輸出が増加していることから、福岡県は海外向け自動車の生産拠点としての役割が強まっているといえそうです。

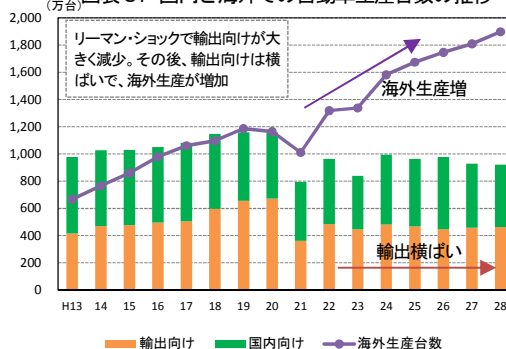


図表2. 主要品目輸出額(福岡県)

福岡県(輸出額:億円)	H20年	H29年	伸率	寄与度
総額	43,430	55,580	28.0%	28.0%
食料品	237	579	143.9%	0.8%
原料品	583	618	6.1%	0.1%
鉱物性燃料	222	184	-17.0%	-0.1%
化学製品	3,780	5,414	43.2%	3.8%
原料品別製品	7,551	6,637	-12.1%	-2.1%
鉄鋼	3,267	2,729	-16.5%	-1.2%
一般機械	5,484	9,122	66.3%	8.4%
半導体等製造装置	1,743	4,622	165.1%	6.6%
電気機器	9,881	10,939	10.7%	2.4%
半導体等電子部品	6,345	8,329	31.3%	4.6%
輸送用機器	11,464	19,218	67.6%	17.9%
自動車	9,469	16,996	79.5%	17.3%
その他	4,228	2,868	-32.2%	-3.1%

資料) 財務省「貿易統計」

図表3. 国内と海外での自動車生産台数の推移



財務省「貿易統計」では数千種の品目に関する輸出入の金額や量の情報が得られるのじゃ!

(トピック担当: 分析1班 山本)